

■被害を無くす■

ほぼ週刊【松村拓也のメールマガジン】第 367 号

こんにちは、松村拓也です。

E-Mail と Facebook で松村拓也の活動についてほぼ毎週お届けしています。

ご意見、ご質問大歓迎です。

オンラインの議論をご希望の方は、気軽に返信ください。

.....

367 目次

1. トピックス：地主の学校 Kindle 版スタート
2. ブログより：被害を無くす
3. 今週のお誘い+今後の予定
4. 地主の学校・販売中
5. アクセスポイント：問い合わせ先
6. このメルマガについて

.....

1. トピックス：地主の学校 Kindle 版スタート

4/28 から、拙著「地主の学校」の Kindle 版（電子出版）が始まりました。

<https://www.amazon.co.jp/dp/B09XWKVW5T/>

この本は当初、G 社さんから電子出版を提案され、僕の想定予算内だったこともあって出版を決意したのですが、その後 B 社さんから編集作業の省略と印刷部数の削減で、書籍出版を実現するご提案を頂いたため、わずか 500 部の自費出版となりました。

そんなわけで、この本を購入できる書店は、

紀伊国屋書店 イトーヨーカドー川崎店

紀伊国屋書店 ゆめタウン廿日市店

紀伊国屋書店 ゆめタウン博多店

紀伊国屋書店 福岡本店

紀伊国屋書店 佐賀店

だけなので、実質的には通販サイトで購入するしかありませんでした。

.

今回ようやく電子出版が始まったので、いつでも即座にお読みいただけるようになりました。

この本は、「読めばわかる本」でなく、松村拓也と一緒に学ぶための教科書です。

まずはオンラインでご説明いたします。

読んでからでも読む前でも結構ですので、興味のある方は是非ご一報ください。

ではでは！

.....

## 2. ブログより：被害を無くす

発生から 9 日が経過した知床の遊覧船沈没事件は、今やコロナ禍やウクライナ情勢を凌ぐトップニュースになりつつある。

乗客の捜索が難航する上に、観光船のずさんな管理体制が次々に露見するにつれ、僕たちの憤りは増すばかりだ。

4/23 の第 1 報に触れた時、僕がすぐに想起したのが、1954 年相模湖で 22 人の中学生が亡くなった「内郷丸遭難事件」だった。

1970 年、事件を起こした麻布中学校に僕が入学した時には、まだ事件当日の遠足を引率した I 教諭が教壇に立っていて、遠足のチラシにでかでかと「船には乗るな！」と書いてあったのを思い出す。

人生に「取り返しのつかないこと」が存在することを学んだのは、まさにこの時だったと僕は強く感じた。

ここでいう「取り返しがつかない」とは、加害者もしくは被害者になることの両方だ。

一度なりたくない者になってしまうと、そうなる前に戻したり、そのことを無かったことにはできない。

・

事故後の捜索により死亡が確認された 14 人と、まだ行方の分からない 12 人はもちろんのこと、その家族や友人など多くの被害者を生んだ。

一方で、観光船を運航した船長はもちろんのこと、経営者や従業員、監督官庁、そしてカズワンの無謀な出港を止めるべきすべての人たちが、加害者となる。

では、被害者でも加害者でもない、つまり僕を含む「当事者以外の人たち」は、この事件と何の関係があるのだろうか。

それは、当事者にならずに済んだことを喜ぶと同時に、当事者にならないためにどうすべきかを知りたいから。そのためには、当事者たちが事件を起こし、事件に巻き込まれていった経緯を正確に知りたい。

もしかすると、自分が当事者になる可能性が有ったり、すでに当事者になりつつあるかもしれない。

・

だとすれば、一番大切なことは当事者の範囲であり、そこに自分が含まれるかどうかだ。

まず被害者の範囲だが、被害者本人だけでなくその家族や友人、取引先などの関係者となる。

この場合、冷たい海で沈没するかもしれない船に乗ってしまう人の関係者となるので、僕自身が否定できない。次に加害者の範囲は、加害者本人とその協力者や従事者たち、そしてそれらを管理監督する人達など加害者を生まないようにすべき人達だ。

今回の事件なら、どうやら僕はこれらの人たちに含まれなさそうだが、僕が携わる仕事や活動の中に同様のリスクが無いとは言い切れない。

つまり、この事件だから当事者にならずに済みそうだが、いつ何時こうした事件の当事者になるかもしれないリスクを決して否定できないことになる。

・

では一体、この事件の顛末を知ることで、僕が事件の当事者にならずに済むためにできることは何だろう。

それは、被害者と加害者に分けて考えた方が良さそうだ。

まず、被害者にならないためには、被害を想定して行動を見直すこと。

おぼれて死ぬか、凍えて死ぬか、ケガや病気で死ぬかの違いが重要だ。

冷たい海で凍えて死ぬ被害を防ぐなら、凍えない装備をするか、船に乗らないことだろう。

この場合、船が沈むか落下するかは関係なく、天候や船の状態も関係ない。

今回の事件では、冷たい海だからこそその対策が論じられることに、意義があると僕は思う。

・

次に、加害者にならないためには、何を想定すればいいのだろう。

加害者に被害は無いが、被害を生じた加害者責任がのしかかり、被害者の損害を賠償したり、事件による損失を被ったり、事件に起因する処罰や処分を受けるだろう。

だが、これらの負担を負う以前に、加害者になること自体が問題だ。

被害者に与えた生命や時間などの損失は賠償できないことを「取り返しがつかない」というからだ。

つまり、加害者にならないためには、被害者を生まないことに尽きる。

先ほど述べたとおり、被害を想定して行動した結果なら、たとえ被害にあっても被害者にならないはずだ。

・

たとえば、健康を害し、死亡のリスクまでも説明を義務付けられたタバコが、堂々と販売されている。

冬山で遭難して亡くなる人は後を絶たないが、そこに加害者や被害者は存在しない。

今やスポーツの域を超え、命知らずの超人技になりつつあるオリンピックの競技に、育ち盛りの子供を競わせて良いのかという議論は、薬物中毒や体罰虐待の被害を摘発する叫びかも知れない。

今朝のテレビで、T I氏が「冷たい海に船を出すこと自体が悪ではない」とコメントするのを聞きながら、僕は確かにそうだと頷いた。

善を勧め悪を懲らすのでなく、各自が望み各自が考えることで、取り返しのつかない被害でなく、やり直せる失敗にしていきたい。

<https://nanoni.co.jp/20220502/>

.....

### 3. 今週のお誘い+今後の予定

【凡例】◎：申込優先、○：申込必要、×：一般参加不可、下記以外の時間はすべて応相談

#### ■今週の予定

(火) 05/03 なのに (自宅) 作業日

(水) 05/04 なのに (自宅) 作業日

(木) 05/05 なのに (自宅) 作業日

(金) 05/06 なのに (自宅) 作業日

交流○：08-09時 地主の学校ゼミ (zoom)

(土) 05/07 なのに (自宅) 作業日

交流◎：09-17時 よろず相談会 (笑恵館)

会議×：13-14時 喜多見共和国 MTG (笑恵館)

交流×：19-21時 なのに食事会 (横浜)

(日) 05/08 なのに (自宅) 作業日

交流◎：09-18時 いづみ tea&bar、PJT 説明会 (いづみ)

会議×：10-11時 100smile 会議 (反町)

(月) 05/09 なのに (自宅) 作業日

会議○：22-23時 八島花文化財団準備室 MTG (zoom)

■定例の予定

- 月曜 22-23 時 ○八島花文化財団準備室 MTG (zoom)
- 火曜・第 2,4 20-21 時 ○LR 経営会議 (zoom)
- 水曜・第 2 08-10 時 ×AR チーム MTG (zoom)
- 木曜・第 2 15-16 時 ×かなこ PJT (zoom)
- 17-19 時 ◎笑恵館クラブ運営会議 (笑恵館)
- 19-20 時 ○OforW 経営運営会議 (zoom)
- 第 3 13-18 時 ◎笑恵館なるほどデイ (笑恵館)
- 18-20 時 ○笑恵館完全持ち寄り食事会 (笑恵館)
- 20-21 時 ○一宮庵クラブ運営会議 (成城)
- 第 4 17-19 時 ◎笑恵館クラブ運営会議 (笑恵館)
- 金曜・第 2 19-20 時 ◎カプラー起業交流会 (zoom)
- 土曜・毎週 09-17 時 ◎よろず相談会 (笑恵館)
- 第 1 21-22 時 ×喜多見共和国 MTG (zoom)
- 第 2 12-14 時 ×RYUSEN PJT (zoom)
- 日曜・毎週 09-17 時 ◎いづみ PJT オープンデイ、説明会 (反町)
- 第 1 10-11 時 ×100smile 会議 (zoom)
- 第 4 10-14 時 ○名栗の森オーナーシップクラブ月例会 (飯能)

■今後の予定

- 05/12 会議× : HFA 年次総会+定例会 (恵比寿)
- 05/13 会議× : フェルデンクライス東京 (用賀)
- 05/18 会議× : 理知の杜打合せ (松本)
- 05/19 会議× : 全てに開かれた会 (zoom)
- 05/21 交流○ : みんなの裏山 下草刈り・土地整備 (浦賀)
- 05/31 会議× : 理知の杜評議員会 (zoom)
- 06/19 会議× : 13-16 時 チャレンジアシスト P1 次審査会 (zoom)
- 07/10 交流○ : 13-16 時 チャレンジアシスト P 公開審査会 (zoom?)

松村の予定はこちらで随時公開しています。

<http://nanoni.co.jp/schedule>

.....

4. 地主の学校・販売中

拙著【地主の学校】はこちら

<https://www.bungeisha.co.jp/bookinfo/detail/978-4-286-23339-0.jsp>

セミナー、読書会など気軽にご相談ください。

.....

5. アクセスポイント

松村拓也

メール takuya@nanoni.co.jp

携帯 090-9830-3669

自宅：株式会社なのに（取締役・平社員）

〒226-0016 神奈川県横浜市緑区霧が丘 3-15-1

<http://nanoni.co.jp/>

職場：一般社団法人日本土地資源協会（代表理事）

<http://land-resource.org/>

〒157-0073 東京都世田谷区砧 6-27-19 笑恵館

<http://shokeikan.com/>

主な所属団体：

特手非営利活動法人 HOME-FOR-ALL（事務局長）

<http://www.home-for-all.org/>

一般社団法人地域社会圏研究所（事務局長）

<https://localrepublic.jp/>

ユナイテッドスクールオブ東京（顧問）

<https://www.united-school.jp/>

.....

## 6. このメルマガについて

松村拓也とご縁のあった方に、日々の活動やブログ記事の抜粋などの情報をほぼ毎週お届けします。参加希望、ご意見、ご質問など、何でもこのメールに返信してください。

バックナンバーはこちら

<http://nanoni.co.jp/magazine/>

メール配信をご希望の方はこちら

<http://eepurl.com/dHjgFX>

フェイスブックグループはこちら

<https://www.facebook.com/groups/atamanonaka>

まぐまぐ版はこちら

<https://www.mag2.com/m/0001693746>